

人間の視覚機能を「超」えるコンピュータビジョンの実現

研究キーワード: 外観検査、コンピュータビジョン、光学装置、AI

情報科学研究科 知能工学専攻

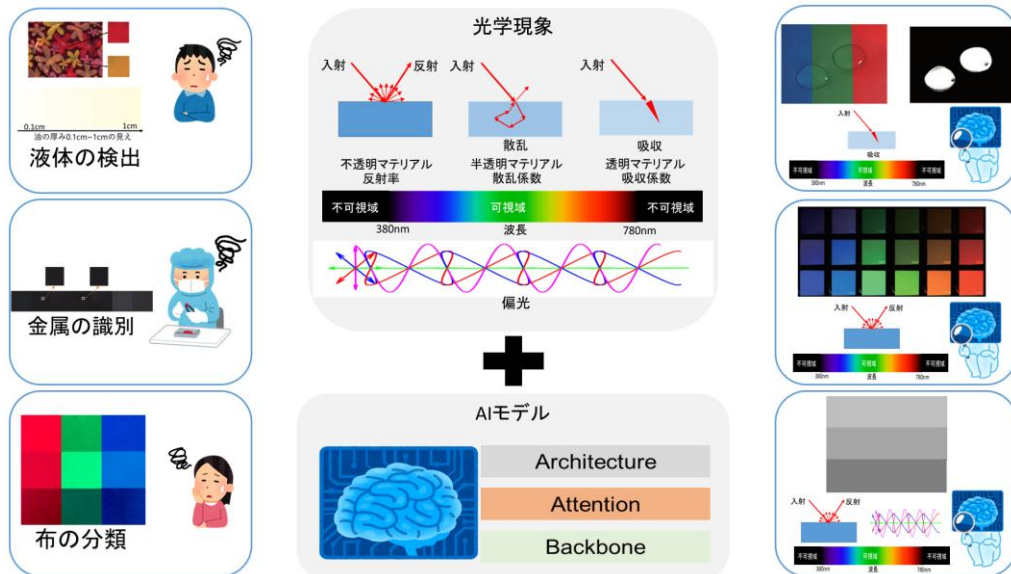
助教 王 超 WANG, Chao

研究シーズの概要

次世代コンピュータビジョン技術を用いて材料の光学特性を解析し、反射・透過・吸収・放射といった挙動を解明することで、素材の種類や機能を高精度に推定する手法の確立を目指す。従来手法では得られなかった情報を引き出すことで、製造、医療、ロボティクス分野での応用が期待される。共同・受託研究では、多様な素材に対応する解析アルゴリズムの開発を推進する。

研究シーズの詳細

◆研究例◆



想定される用途・応用例

- ◆外観検査
- ◆暗黙知→形式知
- ◆光学装置の開発

セールスポイント

「光学 × AI」で、誰でも使える「低・省・高」次世代外観検査プラットフォーム

「識別できない」のはAIの限界ではなく、**「光」の設計が足りない**から

「コストが下がらない」のは検査装置の限界ではなく、

「AIと検査装置（の照明設計）を同時に最適化していない」だけ

問い合わせ先：広島市立大学 地域共創センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

(情報科学部棟別館1F)